

6 トーゴ共和国

大使館は
八雲



どんな国?

約45の民族が暮らし、それぞれに固有の祭りなどがあるなど、南北で文化も異なる

- 首都 ロメ
- 面積 5万4,390km²
- 人口 828万人
- 言語 公用語はフランス語。エヴェ語、カビエ語ほか

トーゴ共和国の新年は、家族や友人たちが集まって、にぎやかに過ごします。子どもたちは新しい服を着て、大人からお年玉をもらいます。祝日は1/1だけです。

新年のあいさつ

あけましておめでとう
Bonne Annee
ボンナネ



郷土料理 フフ

餅と似ており、よく伸びるので、食べると長生きするという説も

民族衣装

1着は持っているという民族衣装



独立記念の モニュメント

1960年にフランスから独立した記念に造られた



7 ポーランド共和国

大使館は
三田



どんな国?

国名は平原を意味するポーレから。音楽家のショパンや、物理・科学者のキュリー夫人はポーランド出身

- 首都 ワルシャワ
- 面積 32.2万km²
- 人口 3,827万人
- 言語 ポーランド語

ポーランド共和国は、12/31に料理とシャンパンを囲み、家族でにぎやかに過ごし、午前0時になると、花火で盛大に祝います。昔は、0時になる前に一家の主が窓を開け、新年を家に迎え入れるというしきたりもありました。

新年のあいさつ

幸せな新年になりますように
Szczęśliwego Nowego Roku
シュチェンシリヴェゴノヴェゴロク



ショパンは 国民の誇り

ワルシャワにあるショパン像

伝統的な煮込み料理 ビゴス

新年の特別な料理はなく、キャベツ、肉、きのこ、ブルーベリーなどを煮込んだビゴスを食べる



地域によって異なる民族衣装

クラクフ地方は特にカラフル

8 ネパール連邦民主共和国

大使館は
下目黒



どんな国?

多様な民族が暮らす。ヒマラヤ山脈を有し、国土の8割が丘陵・山岳地帯

- 首都 カトマンズ
- 面積 14.7万km²
- 人口 2,970万人
- 言語 ネパール語

ネパール連邦民主共和国は、ビクラム暦を使用するため、元旦は4月の第2週のいずれかの日になります。オレンジ色の粉をふりかけ、新年と春の到来を祝う伝統的な祭りインドラジャトラなどで新年を迎えます。闘牛大会や歌、ダンスなどのイベントが各地で行われ、寺院などにも足を運びます。

新年のあいさつ

新年おめでとう
Nava varsha ko shuba kamana
ナヴァ ヴァルサコスバ カマナ



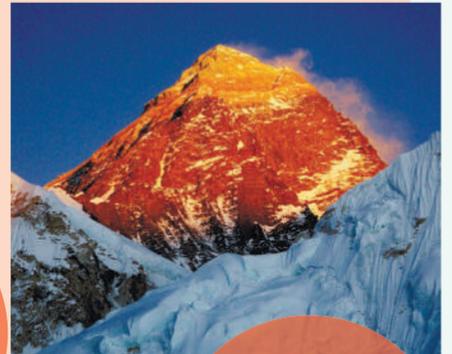
民族衣装

男性はダウラ・スルフル(ズボン)とダウラ・トビ(帽子)、女性はグニウ・チョロ(サリー)を行事などで着用



家庭の主食 ダルバット

ご飯、レンティスープ(レンズ豆のスープ)、カレーをワンプレートにして食べる



世界最高峰の山 エベレスト

ヒマラヤ登山の玄関口としても有名

